

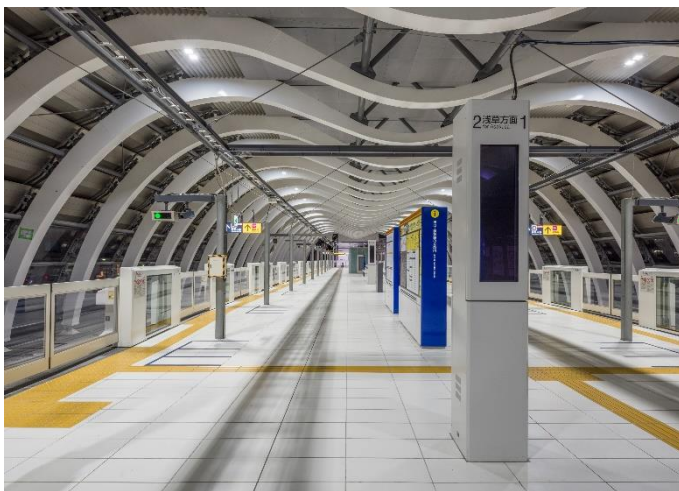
銀座線渋谷駅が鉄道建築協会主催の 「第65回（令和2年度）鉄道建築協会賞作品部門」で特別賞を受賞！

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）は、一般社団法人鉄道建築協会主催の第65回鉄道建築協会賞「作品部門」において、銀座線渋谷駅が「特別賞」を受賞したことをお知らせいたします。

鉄道建築協会賞「作品部門」は、鉄道建築作品のデザインの秀逸さはもちろんのこと、バリアフリーなどの機能面、コストや環境などの社会面のほか、メンテナンス性や工法について創意工夫がされているものを評価し功績をたたえるもので、年に1回開催されています。

今回、応募のあった90件の鉄道建築の中で、銀座線渋谷駅新駅舎が「特別賞」を受賞しました。高頻度で電車が発着する銀座線直上に新駅舎の屋根を構築する非常に難易度の高い工事であったこと、斬新なデザインであるホームのM型アーチフレームが作り出す無柱空間が秀逸であること、ゆとりある広さに拡幅された島式ホームやホームドア及びバリアフリー設置により利便性、安全性、快適性が向上したこと等が高く評価されました。

東京メトロは、これからも魅力的で安心な駅空間の整備を推進してまいります。



特別賞を受賞した銀座線渋谷駅（ホーム）



特別賞の賞状と盾

【参考】一般社団法人鉄道建築協会（URL：<https://www.aran.or.jp/>）

昭和29年7月に公益法人として活動を開始して以降、鉄道建築の計画・設計・保全に関わる技術開発、調査研究、出版、講演会、各種表彰等の活動による鉄道建築技術の発展に努めています。